

MIYAMA

第2次 みやま市総合計画後期基本計画

令和6年度～令和10年度

概要版

人と自然が共に育み、
つながり、成長し続けるまち

みんなに やさしい まち
みやま

Love
MiYama

福岡県みやま市

Love
MiYama

2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度
基本構想									
基本計画（前期）					基本計画（後期）				
実施計画					実施計画				
			実施計画					実施計画	

みんなに やさしい

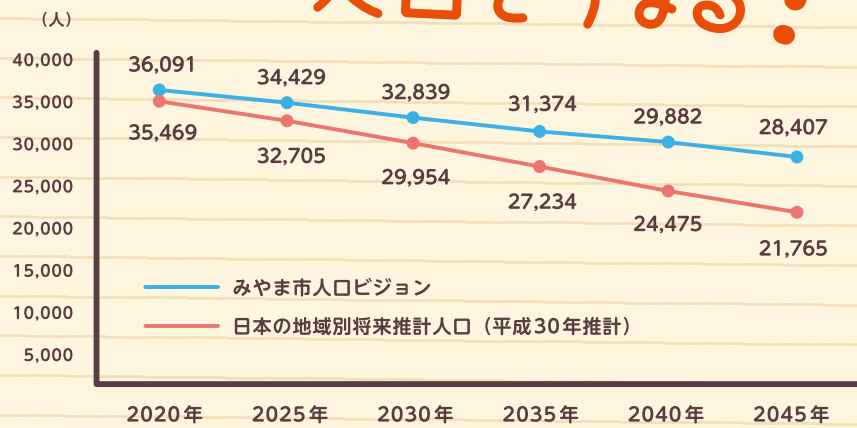


人とまちが
成長し
続けるまち

平成19年の合併によりみやま市が誕生してから10年以上が経過しています。こうした中で、「人」を核として、さまざまな地域課題の解決や、本市の発展に向けた新たな挑戦を行っていくことで、豊かな人材の育成や産業の発展など、市が一丸となって成長し続けるまちづくりを目指します。

みやま市の 人口どうなる？

「みやま市人口ビジョン」では国立社会保障・人口問題研究所（社人研）の推計に準拠し、人口減少対策と転入促進に取り組んでいくことを考慮して、将来人口を推計しました。社人研の推計より減少幅を少なくすることを目指しています。



資料：みやま市人口ビジョン、日本の地域別将来推計人口（平成30年推計）

がり、成長し続けるまち

まち みやま

7つの基本方針

魅力あふれる
住みやすい
まちづくり

自然を育む
安全安心な
まちづくり

地域の特色を
生かした活力
あるまちづくり

健やかに
暮らせる福祉の
まちづくり

豊かな
こころを育む
まちづくり

協働で進める
まちづくり

健全で
効率的な
行財政運営

都市基盤 移住・定住

環境 エネルギー 防災
消防・救急 交通安全 防犯

産業 企業誘致

保健 医療 福祉

教育 文化・芸術 スポーツ

住民参画 コミュニティ
人権・男女共同参画

行財政

魅力あふれる住みやすいまちづくり

都市基盤 移住・定住

6 安全な水とトイレ
を世界中に



9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



11 住み続けられる
まちづくりを



基本方針と関連するSDGsの目標

便利で快適な、
誰もが住みたくなる
魅力あふれるまちづくりと
そのPRを推進します。



指標名	2022年度 (実績)	2028年度 (目標)
地区住民による公園等の管理体制づくり	10箇所	11箇所
水道普及率	82.4%	85.0%
マイナンバーカード交付率	65.0%	85.0%
コミュニティバス乗降者数	34,000人	46,000人
空き家バンク登録件数	95件	150件
都市圏における本市認知度	75.5%	85.0%
人口動態における社会増減数	△109人	0人
本市を住みやすいと思う人の割合	79.5%	85.0%

01 計画的な土地利用の推進



- 1 計画の見直し
・都市計画マスタープランの見直し 等
- 2 合理的かつ効率的な土地利用

02 利便性の高い 地域交通体系の整備



- 1 計画的な広域道路網の整備
- 2 安全で人にやさしい生活道路の整備
・緊急性・必要性などの優先順位に基づく道路の
舗装・整備 等
- 3 公共交通機関の利便性向上
・新たな移動サービスの導入やコミュニティバスの
見直し等交通体系の整備 等

03 良好な住宅環境の整備



- 1 住宅・宅地の計画的な供給促進と
居住環境の整備
- 2 空家対策の推進
・空き家バンク制度の利用促進 等
- 3 市営住宅の整備推進
・高齢者など住む人にやさしい住環境の整備 等

04 心やすらぐ公園・緑地の整備



- 1 公園・緑地の整備・保全
- 2 住民との協働による維持管理
体制づくりの推進



05 上下水道の整備



- 1 安全な水の安定供給
・計画的な老朽管の更新及び新設管の整備の推進 等
- 2 下水道事業の推進

06 高度情報通信基盤の活用



- 1 情報・通信設備の充実
・マイナンバーカードの利用をはじめ、インターネットを
活用した電子申請の拡充 等
- 2 産業振興における情報・通信技術の活用
- 3 デジタルを活用したみやま市の魅力発信

07 移住・定住の促進



- 1 住宅対策、就労支援
- 2 知名度向上・PR事業
・幅広い人材を活用したPR活動の強化
・シティプロモーション戦略に掲げる具体施策の推進 等
- 3 移住・定住の促進
・子育て世代等の移住・定住支援
・移住・定住ポータルサイトの整備 等
- 4 結婚支援の促進

自然を育む安全安心なまちづくり

環境 エネルギー 防災 消防・救急 交通安全 防犯



基本方針と関連するSDGsの目標

まちづくりを進めます。

市民に安全・安心のやさしい

自然との調和を図りながら

豊かで多様な



指標名	2022年度 (実績)	2028年度 (目標)
ごみの再生利用率(リサイクル率)	39.6%	45.0%
生ごみ・食品廃棄物の資源化量	1,824 t/年	2,500 t/年
自主防災組織の組織率	59.0%	85.0%
市登録防災士の配置率	15.0%	50.0%
消防団員の充足率	94%	100%
住宅用火災報知機の設置率	85.0%	100%
消費者啓発講座参加人数	1,027人	1,200人
安全で安心に暮らしていると思う人の割合	81.4%	86.0%



01 自然環境の保全



- 1 環境意識の高揚
・自然環境保全についての学習・啓発活動の推進
- 2 自然環境の保全
・河川等清掃活動の実施 等
- 3 環境美化活動の推進
・花種等の配布などによる街の美化活動の推進 等
- 4 遊歩道の整備（森の小径）

03 エネルギー政策の推進



- 1 みやまスマートエネルギーとの協働による地域課題の解決
・市民のニーズに沿ったサービスの開発 等
- 2 エネルギーを視点においた持続可能なまちづくり

05 消防・救急体制の充実



- 1 消防・救急救助体制の整備充実
・消防力の強化、消防水利の充足 等
- 2 火災・救急事故予防行政の推進
・応急手当、火災予防等に関する普及啓発活動の推進 等

02 地域が一体となった循環型社会の形成



- 1 ごみの減量化・再資源化による循環型社会の形成促進
- 2 食品ロスの削減
- 3 バイオマスセンターによる生ごみ等の循環利用の促進
・燃やすごみの削減
・液肥による循環型農業の推進 等
- 4 地球温暖化対策の推進
・住宅用太陽光発電システム、蓄電池の設置等の促進 等
- 5 バイオマス産業都市構想の実現

04 防災対策の推進



- 1 災害に強いまちづくりの推進
・危険箇所等の改修・改善の推進 等
- 2 防災体制の整備充実
・自主防災組織設立の推進
・防災情報伝達手段の強化 等
- 3 地域防災リーダーとなる防災士の育成
- 4 安心して生活できる地域社会の形成
・個別避難計画作成の推進 等

06 防犯対策・交通安全対策の推進



- 1 防犯意識の高揚と防犯組織づくりの推進
- 2 関係機関と連携した消費者保護の充実
- 3 交通安全対策の推進
・交通安全施設の整備
・交通安全指導の充実と交通事故防止運動の推進 等

地域の特色を生かした活力あるまちづくり

産業 企業誘致



基本方針と関連するSDGsの目標

図ります。

地域経済の活性化を

本市の特色を生かして、

自然エネルギーなど

豊かな自然や農業、



指標名	2022年度 (実績)	2028年度 (目標)
園地整備事業実施面積	0ha	25.7ha
水田利水・排水施設の更新	0 機場	19 機場
液肥の利用面積	296ha	300ha
加工グループの育成数	12 団体	14 団体
道の駅来場者数	597,815人/年	700,000人/年
創業支援者数	49 人	70 人
誘致企業数	3 社	5 社
観光入込客数	600,000 人	750,000 人



01 農林水産業の振興



1 農業生産基盤の整備

- ・かんきつ園地の整備等による生産基盤の充実・強化
- ・有害鳥獣対策の強化 等

2 農業後継者等の育成

- ・新規就農者（親元就農）支援
- ・スマート農業の推進 等

3 地産地消の推進

- ・地元農産物利用による加工品づくりの支援 等

4 みやまブランドづくりの推進

- ・加工グループの育成及び技術向上の取組支援 等

5 特産品販売所の活性化

- ・都市と農村の交流推進
- ・グリーンツーリズムの推進 等

7 水産業の活性化



02 商工業の振興



1 魅力ある商業の活性化

- ・JR瀬高駅周辺活性化計画の推進
- ・デジタル地域通貨の普及 等

2 新規・既存企業の育成

- ・創業支援や既存企業の経営支援 等

03 企業誘致の推進



1 企業誘致活動の推進



04 観光の振興



1 戦略的な観光振興

- ・シティプロモーション事業の推進
- ・地域資源を活用したブランドづくりやイベントの支援
- ・ワンヘルスを活かした観光振興 等

ワンヘルスとは、人の健康、動物の健康、環境の健全性を一つの健康と捉え、一体的に守っていく考え方です。福岡県は令和9年度、みやま市にワンヘルスの実践拠点となる「ワンヘルスセンター」を開設する予定です。

都市基盤
移住・定住

環境
エネルギー
防災
消防・救急
交通安全
防犯

産業
企業誘致

保健
医療
福祉

教育
文化・芸術
スポーツ

住民参画
コミュニティ
人権・男女共同参画

行財政

健やかに暮らせる福祉のまちづくり

保健 医療 福祉



基本方針と関連するSDGsの目標

推進します。

支え合いのまちづくりを

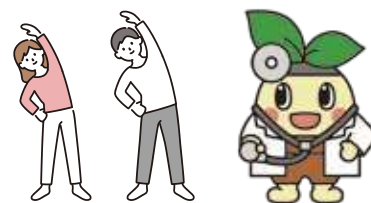
健やかに暮らすことのできる

住み慣れた地域で自分らしく

全ての市民が、



01 健康づくりの推進



1 健康づくりの推進

・健（検）診受診率向上の取組 等

2 適切な医療を受けることができる体制づくり

・医師会との連携強化、救急医療体制の確保

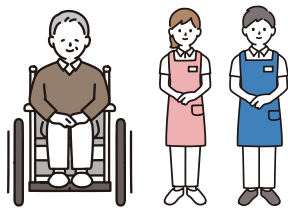
指標名	2022年度 (実績)	2028年度 (目標)
ファミリー・サポート・センターまかせて会員数	73人	80人
住民主体の通いの場設置数	4箇所	20箇所
介護予防サポーター数	70人	100人
障がい者訪問系福祉サービスの利用	1,324 時間/月	1,650 時間/月
障がい者日中活動系福祉サービスの利用	6,216 日/月	6,932 日/月
ボランティアセンター登録者数	374人	500人
特定健康診査受診率	34.1%	54.0%
安心して子育てできるまちと感じる人の割合	66.2%	72.0%

02 安心して産み、育てられる 子育て支援の推進



- 1 「第3期子ども・子育て支援事業計画」の策定・推進
- 2 子育てと仕事の両立支援
 - ・保育士確保の支援
 - ・延長保育、病児・病後児保育、放課後児童クラブ等の充実 等
- 3 子育て家庭への支援
 - ・子育て支援など関連情報提供の充実
 - ・子ども医療費、学校給食費の助成 等
- 4 子どもと子育てにやさしい地域の見守り
 - ・コミュニティ・スクールとの連携した取組 等
- 5 こども家庭センターの設置

04 障がい者がいきいき 暮らせる環境づくりの推進



- 1 自立生活の支援
 - ・各種サービスの質と量の充実の推進
 - ・相談支援体制の充実 等
- 2 就労・雇用機会の創出
 - ・それぞれの障がい特性に応じた就労支援の充実 等
- 3 バリアフリー社会の促進

06 ひとり親世帯及び 低所得者福祉の充実



- 1 ひとり親世帯への生活安定と
自立支援の促進
 - ・相談支援体制の充実 等
- 2 低所得者への支援
 - ・生活困窮者自立支援制度の各事業の実施 等

03 生涯現役の まちづくりの推進



- 1 高齢者福祉サービスの充実
- 2 生きがいを持って生活できる
環境づくりの推進
 - ・介護予防事業の推進
 - ・住民主体の通いの場づくりへの支援 等
- 3 地域で支える体制づくりの推進
 - ・認知症サポーター養成講座の実施 等

05 安心とゆとりのある 地域福祉の実現



- 1 住民参画による地域福祉の向上
- 2 地域福祉活動への支援
 - ・地域福祉活動を行う団体等との連携、支援 等
- 3 ボランティア活動の促進

07 社会保障制度の充実



- 1 国民健康保険の円滑な運営
 - ・医療費適正化事業の充実
- 2 介護保険事業の円滑な運営
- 3 後期高齢者医療制度の円滑な推進

豊かなこころを育むまちづくり

教育 文化・芸術 スポーツ



基本方針と関連するSDGsの目標



まちづくりを進めます。

豊かな感性を育む

スポーツや文化とふれあい

生涯を通じて学び、

子どもから高齢者まで、

指標名	2022年度 (実績)	2028年度 (目標)
読書量(1日あたり10分以上読書する割合)	小 64.0% 中 47.0%	小 75.0% 中 60.0%
小中学生であいさつをする人の割合	小 85.0% 中 83.0%	小 95.0% 中 95.0%
ワンヘルスを説明できる児童生徒の割合	—	小 90.0% 中 90.0%
「将来の夢や希望をもっている」と答えた児童生徒の割合	小 92.0% 中 69.0%	小 95.0% 中 90.0%
市民アンケートにおける「教育環境が充実したまち」と感じる人の割合	37.3%	55.0%
学校支援ボランティア登録者数	413人	450人
スポーツ施設利用者数及び人口1人当たり利用回数	141,464人/年4.0回	200,000人/年6.1回
図書館来館者数	118,088人/年	200,000人/年



01 生きる力を育む 学校教育の充実



- 1 主体的・対話的で深い学びの推進
- 2 心豊かでたくましく
生き抜く力の育成
- 3 ワンヘルス教育の推進
- 4 キャリア教育の推進
- 5 地域とともにある学校づくり
- 6 教職員の資質・能力の向上
- 7 子どもの安全確保
- 8 食育の推進
- 9 児童・生徒数の減少への対応
- 10 学校施設の適正管理

02 地域教育力の充実



- 1 地域の教育・交流の充実
 - ・地区公民館を中心とした世代及び地域間交流の実施 等
- 2 地域の人材活用
 - ・外部講師を視野に入れた人材バンクの充実 等
- 3 家庭教育力の充実
 - ・「あいさつ運動」の推進 等

03 生涯学習の推進



- 1 住民ニーズに対応した生涯学習機会の提供
- 2 住民主体の組織づくりと推進体制の整備
- 3 本が身近にある生活を楽しむ市民を支援
する図書館運営
 - ・人・絆・地域をキーワードに「読書のまち」づくりの
推進 等

04 スポーツの振興



- 1 スポーツ活動の充実
 - ・スポーツ大会開催の支援と推進 等
- 2 団体・指導者の育成
 - ・スポーツ協会との連携強化 等
- 3 スポーツ施設・設備の整備

05 文化・芸術の振興と 文化財の保護・活用



- 1 伝統文化や郷土の歴史の保護・継承
 - ・デジタル技術を活用した情報発信 等
- 2 文化・芸術活動の機会や場の充実
- 3 文化財の保護・保存
 - ・メタバースを活用したデジタル歴史資料館の整備 等

06 多様な交流の推進



- 1 地域内・地域間交流の推進
 - ・学校（小・中・高）連携の推進 等
- 2 新たな発見をもたらす国際交流の促進

協働で進めるまちづくり

住民参画 コミュニティ 人権・男女共同参画



基本方針と関連するSDGsの目標

地域の課題を共に考え、解決していくために多様な主体との協働によるまちづくりを推進します。

指標名	2022年度(実績)	2028年度(目標)
審議会における女性登用率の向上	26.8%	30.0%以上
自治会・コミュニティ活動への参加割合	57.0%	60.0%
まちづくり助成団体数	13団体	25団体
市ホームページページビュー数	2,236千回/年	2,700千回/年
ワンヘルスの認知度	62.9%	80.0%



01 住民参画によるまちづくりの推進



- 1 住民と行政とのパートナーシップの確立
- 2 住民参画事業の充実と人的ネットワークの形成
- 3 情報公開・提供の推進
- 4 ワンヘルスのまちみやまの実現

02 住民と共に進めるまちづくりの推進



- 1 市民協働による施策の推進

03 地域での連帯感の創出



- 1 ふるさと意識の醸成
・歴史、伝統文化など地域を知る機会の創出 等
- 2 コミュニティ活動の活性化

04 人権尊重や男女共同参画のまちづくりの推進



- 1 人権擁護社会の形成
・人権教育や啓発活動の推進 等
- 2 男女共同参画社会実現のための環境づくり

健全で効率的な行財政運営

行財政

16 平和と公正を
すべての人に



17 パートナースHIPで
目標を達成しよう



基本方針と関連するSDGsの目標

効率的な行財政の運営を推進し、変化する社会情勢に柔軟に
適応していくことのできる自治体経営を進めます。

指標名	2022年度(実績)	2028年度(目標)
接遇に関する市民満足度	72.3%	90.0%
財政力指数	0.41	0.45
指定管理者制度導入施設数	1施設	5施設
RPA(自動化ツール)を適用した業務の件数	2件	40件
キャッシュレス対応可能施設割合	0%	100%



01

簡素で効率的な 行政運営の推進



- 1 業務の効率化とデジタル化の推進
 - ・デジタル技術を活用した業務の効率化
 - ・ペーパーレス化の推進、文書管理業務の効率化 等
- 2 組織の最適化と人材育成
 - ・ガバナンスの強化 等
- 3 民間活力の活用と多様な主体との連携

02

持続可能で健全な 財政運営の推進



- 1 持続可能な財政基盤の確立
 - ・学校跡地をはじめ市有財産の有効活用
 - ・ふるさと納税の推進 等





市章

Miyamaの英字イニシャル「M」をモチーフに、
「人、水、緑が光り輝き夢ふくらむまち」にふさわしく、
花開くまちを表しています。



シンボルマーク

Miyamaの英字イニシャル「M」をモチーフに、
中央の双葉は市のあらゆる情報交流発信地の
役割を果たし、市民に親しまれ、愛され、
信頼・安心した暮らし、豊かな自然や地域特性を
活かしながら生き生き発展・繁栄する「みやま市」の
イメージをアピールしています。

第2次みやま市総合計画後期基本計画 概要版

令和6年4月発行

編集・発行 みやま市総務部企画振興課

〒835-8601 福岡県みやま市瀬高町小川5番地

TEL:0944-63-6111 FAX:0944-64-1507

URL:<https://www.city.miyama.lg.jp>